



# 安曇野市 区長会だより

## 回覧

安曇野市区長会  
令和8年2月発行

### 【令和7年度 安曇野市区長会長あいさつ】

令和7年度安曇野市区長会長の蓮井昭夫です。

日頃より、地域活動に対しご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

近年、生活様式や家族構成の多様化により、地域の人と人との関わり方も変化し、隣人同士の交流が少なくなっていると感じる場面が増えてきました。しかし、地域は住民一人ひとりのつながりによって支えられています。これから何年、何十年と生活していく地域に関心を持って、簡単な挨拶から構いませんので、できることを、できる範囲で地域との関わりを持っていただければ幸いです。子どもたちにとって、この地域は大切な「ふるさと」です。支え合い、助け合いの気持ちを大切にしながら、誰もが安全で安心して暮らせる地域にするため、そして「住んでよかった、安曇野」と感じられるまちであり続けるために、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。



会長 蓮井 昭夫  
(穂高地域 矢原区長)

### 隣近所、あいさつしていますか？

『まず「あいさつ」から「会釈」でも構いません、近所はもとより特に子供たちに声をかける事が普通な地域を作りましょう。』これが、地域づくりの基盤です。

この「あいさつ」が、防犯効果、地域コミュニティの活性化など、多くの効果をもたらすとされています。主な効果は以下の通りです。

#### 1. 防犯効果の向上

地域住民が互いの顔や存在を認識し合うことで、防犯力が向上すると言われています。

##### ◇ 相互認知とチェック機能

挨拶を通じて「どんな人が住んでいるか」を把握することで、地域外の不審者に対する自然なチェック機能が働く。

##### ◇ 災害時・非常時の助け合い

日頃から顔見知りになっておくことで、災害時や緊急、非常時など「もしもの時」に助け合える関係性が築きやすくなる。

#### 2. 地域コミュニティの活性化

挨拶が習慣化されると、地域全体に良い影響が波及すると言われています。

##### ◇ コミュニティ形成の促進

挨拶は人々のつながりを深め、地域コミュニティの形成・維持に役立つ。

##### ◇ 情報の共有

町内会や子ども会などの地域活動への参加がスムーズになり、生活に役立つ地域情報なども得やすくなる。



このように、隣近所への挨拶は、日々の生活をより安心して快適なものにするための、簡単で効果的な方法です。

**地域づくりは、顔が見える関係づくりから！隣近所、世代を超えて  
「あいさつ」が普通にできる地域づくりを目指しましょう！！**

## 今年度の安曇野市区長会の活動

安曇野市区長会は、地域住民が交流し、つながり、支え合い、助け合える地域づくりを目指し、様々な取り組みを進めています。



## 安曇野市区長会は、支え合いの地域づくりに、取り組んでいます

区が抱える地域課題やこれからの区のあり方などについて、区長同士話し合っています。

- **防災** 防災部会では、「災害時の情報の取得と伝達」をテーマに、情報の取得と伝達方法を整理しました。区が災害時に情報を取得し、各方面に伝達することは、地域住民の安全を守るために極めて重要な活動です。



- **地域支え合い** 少子高齢化が進む日本の地域社会において、福祉課題は多様化・複雑化しています。区は住民に最も身近な存在として、日常生活の支援・見守り・情報提供に重要な役割を担っています。



- **区長業務見える化** 少子高齢化や定年延長により、役員を断る人が増え、区長などの役員の担い手不足が課題となっています。特に、区長の業務内容が不明確で不安要素が強いと考え、少しでも軽減するため業務の見える化を検討しています。



- **区の魅力発信** ライフスタイルの多様化が進む中で、未加入者の増加、役員の担い手不足、地域活動への関心低下が課題です。区の役割が見えにくくなり、加入率が低下する中で、区の活動やルールを整理し、伝える仕組みを検討しています。



【発行】安曇野市区長会 【事務局】市民生活部地域づくり課 【電話】71-2494 (直通)